

2025 年 5 月 27 日

各 位

株式会社 地域デザインラボさいたま

地域デザインラボさいたまの紹介による株式会社ホンダカーズ埼玉西から 所沢市へ物品寄附の実施について

りそなグループの株式会社地域デザインラボさいたま(社長 園田孝文、以下「弊社」)が所沢市から受託した「所沢市企業版ふるさと納税募集支援業務」を通じて、株式会社ホンダカーズ埼玉西(代表取締役 中村善昭)による所沢市への物品寄附が実現し、5月26日(月)に感謝状贈呈式が行われました。

➤ 寄附概要

寄附者	株式会社ホンダカーズ埼玉西(代表取締役 中村善昭) 本社：埼玉県狭山市上奥富 106-1
寄附日	2025 年 3 月
寄附物品	【電気自動車】Honda e 1台 【バスケットボール】6号球 52個、7号球 52個 計 104個
物品の使い道	【電気自動車】所沢市の魅力を高め、住み続けたいまち、訪れたいまちを目指す事業 【バスケットボール】すべての子どもたちが尊重され、たくましく健やかに成長できるような環境を整備する事業
寄附者からのコメント	所沢市内には、当社の店舗が3店舗、工場および車両保管場所がそれぞれ1事業所あり、事業活動を通じて地域との深い関わりを持っています。この度の寄附は、所沢市の「豊かな自然を守りながら、新たなことにもチャレンジする」姿勢に深く共感したこと、そして、未来を担う子どもたちの教育環境の向上に寄与できる取り組みであると考えたことがきっかけです。 また、所沢市をホームタウンとする「さいたまブロンコス」様が、キッズ向けのバスケットボールスクールや無料観戦招待など、地域貢献活動に積極的に取り組まれている点も、寄附を決定する大きな要因となりました。 当社も「新たなチャレンジ」を目指す地域に根差した企業として、今後もさまざまな取り組みを通じて地域社会への貢献を図って参ります。

➤ 所沢市役所での感謝状贈呈式の様子



➤ 企業版ふるさと納税制度を活用した物品寄附について

- ・ 2016 年から導入された企業版ふるさと納税制度は、金銭による寄附が一般的ですが、特定の条件^(※)を満たすことができれば、物品による寄附も可能となっています。

（※）事業に直接供することができるものであり、かつ、支出時の資産の価額を計算できるもの

- ・ 自社製品等を寄附することも可能であり、金銭での寄附と比べて、より地域への貢献を視覚的に認識することができることから、昨今注目が高まっています。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

地域デザインラボさいたま 地域共創ソリューション部 Email:otoiawase.labtama@labtama.saitamaresona.co.jp